



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月14日

上場会社名 株式会社ヤシマキザイ 上場取引所 東  
 コード番号 7677 URL https://www.yashima-co.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 一昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 阿部 昌宏 (TEL) 03(4218)0096  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,644	1.7	52	—	96	—	57	—
2020年3月期第1四半期	7,516	—	△32	—	△7	—	△7	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 58百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 5百万円(△93.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	20.14	—
2020年3月期第1四半期	△2.76	—

(注) 当社は、2019年3月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	23,036	8,602	37.3
2020年3月期	25,732	8,614	33.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 8,602百万円 2020年3月期 8,614百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,207	5.9	412	17.4	472	6.9	300	20.6	105.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	2,880,000株	2020年3月期	2,880,000株
2021年3月期1Q	49,200株	2020年3月期	49,200株
2021年3月期1Q	2,830,800株	2020年3月期1Q	2,643,300株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界各地で新型コロナウイルスの感染症が拡大し、日本国内においても4月には感染者急増により政府から緊急事態宣言が発出され、個人消費の落ち込みや企業活動が制限され景気は急速に悪化し、また先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境では、主要顧客である鉄道事業者では新型コロナウイルス感染症に伴う活動自粛等によって鉄道利用者の減少を受けており、事業収入の減少や、感染症対策に伴う対応も迫られ、設備投資計画の見直し等も含めて、厳しい状況が続いております。

そのような状況のもと当社グループは、「既存事業の強化」、「新領域・付加価値アップ」、「グローバル市場の開拓・グローバル化の促進」を成長戦略として業績拡大に努めました。なお新型コロナウイルス感染症の影響により、従業員の勤務においては在宅勤務や待機、時差出勤等を採用しました。また、営業活動においても取引先への訪問の自粛等を行い、従来と同様の営業活動を行うに至りませんでした。一方では出張経費等の抑制に繋がりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、7,644,046千円（前年同四半期比1.7%増）、営業利益は、52,329千円（前年同四半期は32,290千円の損失）、経常利益は、96,969千円（前年同四半期は7,690千円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、57,022千円（前年同四半期は7,283千円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## (鉄道事業)

鉄道車両製品を主な商材として、鉄道事業者及び鉄道関連メーカー等を対象に、鉄道車両用電気用品、同車体用品等を主に取り扱っております。当第1四半期連結累計期間では、鉄道車両や設備の新造新設あるいは更新や改造、維持・保守に伴う受注残は多くあり、新型コロナウイルス感染症の販売業績への影響は軽微に留まり、比較的堅調に推移致しました。

その結果、売上高は、6,994,938千円（前年同四半期比4.1%増）、営業利益は、109,407千円（前年同四半期比319.6%増）となりました。

## (一般事業)

当社グループにおいては鉄道事業以外を一般事業としており、取引を行っている業界は、産業機器メーカーや電力用機器メーカー、自動車業界メーカー等と多岐にわたっており、主な商材はコネクタや電子部品であります。当第1四半期連結累計期間では、一般事業における取引先は、比較的景気と連動している面があり、新型コロナウイルスの感染症の影響等による景気の低迷や先行き不透明な状況を受けて、半導体業界や通信販売業者をはじめとして電子部品の受注が減少し、設備系商材の受注も芳しくなく、売上高は低調に推移しました。

その結果、売上高は、649,108千円（前年同四半期比18.9%減）、営業損失は、57,077千円（前年同四半期は58,364千円の損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は23,036,390千円で、前連結会計年度末に比べ2,696,347千円減少しております。主な要因は、商品（1,613,785千円から2,092,724千円へ478,938千円増）、現金及び預金（8,618,879千円から8,699,087千円へ80,207千円増）が増加した一方、受取手形及び売掛金（6,787,089千円から4,789,228千円へ1,997,861千円減）、営業未収入金（1,396,631千円から126,253千円へ1,270,378千円減）が減少したことによるものであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は14,433,988千円で、前連結会計年度末に比べ2,683,849千円減少しております。主な要因は、営業未払金（1,850,078千円から283,578千円へ1,566,499千円減）、支払手形及び買掛金（12,366,472千円から11,571,677千円へ794,794千円減）、賞与引当金（228,991千円から123,996千円へ104,995千円減）、未払法人税等（86,903千円から400千円へ86,502千円減）が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は8,602,401千円で、前連結会計年度末に比べ12,497千円減少しております。主な要因は、利益剰余金(7,613,571千円から7,599,824千円へ13,747千円減)が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想につきましては、2020年5月25日に公表いたしました数値と変更はございません。

今後の見通しにつきましては、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により経済・社会活動への影響が計り知れず、世界経済の減速懸念が強まるなど、国内外におけるビジネス環境は厳しさを増していくことが予想されます。また、新型コロナウイルスの感染拡大の収束時期が不透明であり、予断を許さない状況が続くことが想定されます。

2021年3月期通期の業績予想において、新型コロナウイルス感染症の業績予想への影響額は過大ではないと想定しておりますが、現時点で合理的に算定することは困難であり、本業績予想には織り込んでおりません。

今後合理的な算定が可能となり、公表が必要と判断された場合には速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,618,879	8,699,087
受取手形及び売掛金	6,787,089	4,789,228
営業未収入金	1,396,631	126,253
電子記録債権	2,392,551	2,424,488
有価証券	1,500,000	1,500,000
商品	1,613,785	2,092,724
その他	385,069	385,252
貸倒引当金	△187	—
流動資産合計	22,693,820	20,017,033
固定資産		
有形固定資産	64,226	62,287
無形固定資産	252,097	237,623
投資その他の資産		
投資有価証券	1,527,237	1,574,539
繰延税金資産	257,454	203,229
その他	941,200	944,976
貸倒引当金	△3,300	△3,300
投資その他の資産合計	2,722,592	2,719,445
固定資産合計	3,038,916	3,019,356
資産合計	25,732,737	23,036,390

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,366,472	11,571,677
営業未払金	1,850,078	283,578
電子記録債務	1,153,323	1,132,895
未払法人税等	86,903	400
賞与引当金	228,991	123,996
その他	498,884	382,293
流動負債合計	16,184,654	13,494,842
固定負債		
退職給付に係る負債	697,280	707,085
役員退職慰労引当金	175,640	172,131
資産除去債務	39,662	39,762
その他	20,600	20,165
固定負債合計	933,183	939,145
負債合計	17,117,837	14,433,988
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	99,900	99,900
資本剰余金	689,738	689,738
利益剰余金	7,613,571	7,599,824
自己株式	△10,274	△10,274
株主資本合計	8,392,935	8,379,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	303,491	333,301
為替換算調整勘定	△81,527	△110,088
その他の包括利益累計額合計	221,964	223,213
純資産合計	8,614,899	8,602,401
負債純資産合計	25,732,737	23,036,390

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	7,516,886	7,644,046
売上原価	6,622,057	6,770,473
売上総利益	894,828	873,573
販売費及び一般管理費	927,118	821,244
営業利益又は営業損失(△)	△32,290	52,329
営業外収益		
受取利息	2,623	2,711
受取配当金	21,555	14,342
賃貸料収入	13,890	13,619
補助金収入	8,883	10,677
持分法による投資利益	—	12
その他	3,780	6,375
営業外収益合計	50,733	47,738
営業外費用		
支払利息	2,085	19
賃貸原価	2,663	1,913
為替差損	4,161	1,166
支払手数料	17,036	—
持分法による投資損失	154	—
その他	31	—
営業外費用合計	26,133	3,099
経常利益又は経常損失(△)	△7,690	96,969
特別利益		
投資有価証券売却益	13,380	—
特別利益合計	13,380	—
税金等調整前四半期純利益	5,690	96,969
法人税、住民税及び事業税	1,131	1,485
法人税等調整額	11,842	38,461
法人税等合計	12,974	39,946
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,283	57,022
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,283	57,022

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,283	57,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,021	29,810
為替換算調整勘定	64,596	△28,561
その他の包括利益合計	12,574	1,249
四半期包括利益	5,290	58,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,290	58,272

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	鉄道事業	一般事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,716,216	800,669	7,516,886	—	7,516,886
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,716,216	800,669	7,516,886	—	7,516,886
セグメント利益又は損失(△)	26,073	△58,364	△32,290	—	△32,290

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	鉄道事業	一般事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,994,938	649,108	7,644,046	—	7,644,046
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,994,938	649,108	7,644,046	—	7,644,046
セグメント利益又は損失(△)	109,407	△57,077	52,329	—	52,329

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。